

事務局からのお知らせ

《ご寄付くださった方々(1~6月 順不同)》

HoneyB様・ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区様・山田吉生様・大戸孝男様・
宇都宮市内10ロータリークラブチャリティゴルフコンペ様・浄土宗浄鏡寺様

《物品をご寄付くださった方々(1~6月 順不同)》

佐藤高代様・林哲矢様・大戸孝男様・おてらおやつクラブ様・一向寺 東好章様・
味噌まんじゅう新井屋様・加藤米菓本店様・hasunoha (ハスノハ) 様・
一般社団法人バンクフォースマイルズ (コスメバンクプロジェクト) 様・
クィーン洋菓子店様・若度響子様・崎田華香様・他匿名の方々

【※キッズハウス・いろどりへのご寄付は、「いろどり通信」に掲載しております。】

~~~~ご寄付にご協力くださった皆様、いつもご支援ありがとうございます~~~~

尚、職員以外の会員の皆様へは、この会報に「会費納入のお願い」と振込用紙を同封  
させていただきます。

どうぞ、今後ともご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### ご存じですか?このマーク

一般社団法人 栃木県若年者支援機構のロゴマークです。団体の  
特色の一つである、「多方面からのサポート」を円で表しています。  
そして、いつか自分らしくはばたけることを願い、円の上方を開け  
ています。タイトルの『はばたき』はこのロゴマーク由来です。



一般社団法人栃木県若年者支援機構のホームページ

<https://www.tochigi-yso.org/>

QR コードはこちら



### 編集後記

暑い日々が続いて  
おります。私は「やさ  
しい麦茶」を愛飲して  
おりますが、皆様も水  
分や塩分を補給して  
熱中症にならないよ  
うにこの夏を乗り切  
ってまいりましょう。  
(す)

# はばたき

一般社団法人 栃木県若年者支援機構  
代表理事 中野 謙作  
〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和 2-7-5  
TEL 028-678-4745  
E-mail info@tochigi-yso.org

2023 盛夏号

### 代表理事挨拶

今年4月に「こども家庭庁」が発足しました。今まで貧困対策、少子化対策、児童虐待とそれぞれ異なる省庁に担われていた機能を一本化し一元的に推進する目的で設立されました。その基本方針では「こどもまんなか社会を目指すための新たな司令塔」とその創設の意義が書かれています。

我々現場では年齢や状態では分けようがなく、様々な困難を抱える子どもや若者に  
対峙しております。仕組みや制度ではなく、今この子の困難を  
どうしたらよいか、この子が元気になるにはどうするかを考え、  
こどもの声を聴き、関係機関と連携しながらこどもの最善を  
目指してまいります。それもまた「こどもまんなか」社会に  
近づく一歩に違いないと考えています。



### 定時会員総会のご報告

去る5月29日、令和5年度栃木県若年者支援機構の定時会員総会を滞りなく開催いたしましたのでご報告申し上げます。

今年の総会には、オンラインの方も含めて15名の会員の皆様にご参加いただきました。

最初に議長を務める代表理事の中野謙作より、以下のような令和5年度における組織の重要方針についての説明がありました。

- ① 各事業部の活動に関連する国や各自治体の施策を把握し、活動の強化に繋げる。
- ② 子ども・若者の、それぞれの現在にぴったりのサポートを形にしていけるためにも、事業部間の状況を把握し連携を強化していく。
- ③ 自主事業の強化と、財政比率の健全化をはかっていく。

その後、令和4年度における各事業報告並びに決算報告、令和5年度における事業計画と予算案の報告が行われました。各事業の中でも新たに取り組む事業の概要については、担当職員から内容の詳細について説明がありました。

また今年度は役員改選年度のため、新任退任される役員の方々についてもご報告をさせていただきました。

総会の開催が滞りなく済んで、改めて新年度の本格的な事業のスタートを実感いたします。

今後とも皆さまのご支援ご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。







## 社会とつながる「しごとはじめ」の場【ユニバーサルデザインジョブ事業：てしごとや】

社会とつながる「しごとはじめ」の場です。登録生は2023年3月末現在約70名。「なにかを始めたいけど、でも働くのはまだちょっと」「しばらく家にいたから、どこかに行くことから始めたい」という10代から50代までのひとたちが、あちこちからやって来て、内職や草むしりなどの作業を体験しています。今年度は「赤い羽根福祉基金」の助成金をいただき、リメイクを請け負う事業の準備を開始。

たくさんの人々の応援をいただきながら、居場所をめざしているところです。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



## 昭和子ども食堂7周年【子どもの貧困対策事業】

昭和子ども食堂は今年で7周年を迎えました。

0歳から中高生、高校卒業後なかなか就職が上手くいかない、20歳になった若者まで、利用者層は広がっています。この春、社会人になった若者が、今はボランティアとして子どもたちの遊び相手に来てくれたりもしています。

低学年の子どもたちは1年、2年と続けていそどりを利用することで、学習習慣が



しっかりと身につけてきたり、食欲が増えてお代わりが増えたり、外で頑張っている分、ここでは思いきり甘えたりしています。子どもたちが一人でも多くの大人と関わり、柔軟な考えや、優しい心、逞しさを育ていけるように、日々、対話を続けています。

## 【学習支援事業】

### 【宇都宮市学習支援教室】

宇都宮市学習支援教室は、生活困窮者自立支制度に基づく学習支援教室です。高校への進学と高校中退を予防することで貧困の連鎖を断ち切り、子どもたちが将来に希望をもって成長できるよう、学習面からサポートします。

教室では子どもたちの学習をサポートして下さるボランティアを募集しています。経験・資格は不問です。お問い合わせは表紙記載の当法人 E-mail までお願いいたします。子どもに寄り添い、丁寧に接して下さる方のご参加をお待ちしています。

### 【学びの教室】

宇都宮市と同じ生活困窮者自立支援に基づく学習支援事業を小中高生を対象に、県内7町、茨城県結城市で運営しております。栃木県では経済的貧困に限らず関係性の貧困（不登校等）も参加できるようにしている事が特徴となっています。

### 【発達凸凹学びに個性があることのための学習塾 ANDANTE（あんだんて）】

ANDANTE は、学びに個性があることのための学習塾です。ANDANTE とは音楽用語で「歩くような速さで」という意味です。歩く速さがそれぞれ違うように、学び方も人それぞれです。ANDANTE では生徒一人ひとりが自分に合ったペースで成長していけるようサポートします。完全個別指導による学習支援で、生徒に寄り添い、個性にあった学習方法を見つけしていきます。

### 【寺子屋】

16年前から実施している無料の学び場です。当初は高校未進学や高校中退した人の高卒認定受験のために立ち上げましたが、現在では不登校や貧困の子どもたちの居場所にもなっています。月に1回の開催も含めれば県内11か所に広がった寺子屋は今後もニーズが増えていくと考えています。

